

# 高松市立 みんなの病院 地域医療連携だより

基本理念

生きる力を応援します

基本方針

- 1 『リーディングホスピタル』として、高松市医療全体の最適化を目指します。
- 2 『安全で良質な医療』を、ファインチームワークで提供します。
- 3 『まごころのある医療人』を、全力で育成します。
- 4 『地域とのつながり』を大切に、みんなの暮らしを支えます。

2020年  
11月号  
第14号

## 診療科紹介 循環器内科

高松市立みんなの病院が開院となり、2年が経過しました。皆様には多大なるご協力ご支援をいただき、誠にありがとうございます。

循環器内科は心臓、血管（動脈・静脈）に関わる循環器疾患の診断と治療をしています。

取り扱う疾患としては、虚血性心疾患（急性心筋梗塞・狭心症）、心不全、不整脈、弁膜症、高血圧、閉塞性動脈硬化症、深部静脈血栓症から、脂質異常症、糖尿病といった合併する動脈硬化性疾患まで多岐に渡ります。

特に最近が高齢化に伴い、心不全の患者さんが急増しており、繰り返しの入院を必要とする患者さんが増えています。当院では薬剤調整やリハビリテーションだけでなく、毎週火曜に看護師、薬剤師、栄養士、リハビリスタッフ、MSWを含めた多職種カンファレンスを行い、再入院の予防に努めています。早期に退院が困難な場合にも在宅や介護施設への復帰に向けて、地域包括ケア病棟を利用することで最大60日間入院継続が可能です。また、総合病院であることを活かし、各科と協力して、一人一人の患者さんに安全かつ適切な治療を目指しています。



## 診療体制

循環器内科は2017年11月に徳島大学病院地域循環器内科学講座の開設により再開されました。現在、常勤医師は1名（日本循環器学会専門医、日本超音波医学会専門医）ですが、非常勤医師4名（うち1名は月曜～金曜勤務）および内科の先生方の協力のもと、入院、外来ともに患者数は年々増加しております。

## 診療内容

特に循環器疾患は急性期に診断・治療を要する病態が多いため、救急での受け入れにも積極的に介入し、緊急でのカテーテル治療も行っています。

主な検査は心血管エコー検査（経胸壁および経食道心エコー、頸動脈エコー、下肢動脈・静脈エコー）、冠動脈MDCT、運動負荷心電図、ヘッドアップチルト試験、心臓カテーテル検査となります。最短1泊2日間の入院でのカテーテル検査も可能です。

治療は毎週木曜・金曜中心に冠動脈および下肢動脈カテーテル治療、ペースメーカー植込み術などを行っています。

また、毎月木曜第1・2週の午後にはペースメーカー外来を開いています。

なお、大動脈瘤や重度弁膜症で心臓血管外科での手術が必要な場合や不整脈に対するカテーテル治療が必要な場合には高松赤十字病院や香川県立中央病院、香川大学医学部付属病院等と連携して治療を行っています。



## 診療科紹介 循環器内科

### 診療実績〈4月～翌3月〉

	2018年	2019年	2020年(9月まで)
心臓カテーテル検査	33	114	44
心臓カテーテル治療	6	30	26
下肢動脈カテーテル治療	0	3	4
ペースメーカー植込み術	5	7	6
冠動脈CT	25	28	17
経胸壁心エコー検査	1,441	2,009	1,083
経食道心エコー検査	16	62	17
頸動脈エコー検査	61	148	93
下肢静脈エコー検査	0	110	154
下肢動脈エコー検査	2	14	16
ホルター心電図	136	208	90
運動負荷心電図	32	60	48

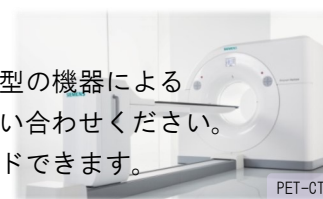
患者さんの中には胸痛、呼吸困難、動悸、むくみだけでなく、全身倦怠感や食欲不振といった症状から循環器疾患が見つかることもあります。上記のような症状を認める患者さんがいるようでしたら、お気軽に当科に相談いただけますと幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

(文責 藤原 美佳)

	月	火	水	木	金
<b>診察</b> 8:30～ 11:30 (新患受付 11:00 まで)	いとう ひろゆき <b>伊藤 浩敬</b> (地域循環器内科 特任助教)	ふじわら みか <b>藤原 美佳</b> (常勤)	やまだ ひろつぐ <b>山田 博胤</b> (地域循環器内科 特任教授)	みやざき しんいちろう <b>宮崎 晋一郎</b> (高松赤十字病院 循環器内科)	かわばた ゆたか <b>川端 豊</b> (徳島大学病院 循環器内科)
					

### PET/CT検査のご案内

最新の陽電子放出断層撮影装置 (PET) とX線コンピューター断層撮影装置 (CT) 一体型の機器によるPET/CT検査の受付をしています。どうぞご利用ください。なお、詳細は下記までお問い合わせください。診療情報提供書 (PET/CT検査依頼用) 等関係様式は当院ホームページからダウンロードできます。



## 地域医療・患者支援センター 新メンバーのお知らせ

2020年10月より、地域医療・患者支援センター副センター長を拝命しました、橋本由加理です。また、同じく脳神経外科医長 大北医師、副看護局長 滝井看護師も副センター長を拝命致しました。

高松市立みんなの病院では、地域医療・患者支援センターの体制を強化するため、センター長を筆頭に4名の副センター長、看護師、MSW、事務と総勢18名での運びとなりました。急性期医療から、地域包括ケアまで、地域の皆様にお力添えができるよう、職員一同頑張っております。

今後とも、ご支援ご指導を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。





## 新型コロナウイルス感染症流行中 ―基本を大切に―

2019年12月末、中国の武漢市に端を発した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、瞬く間に感染者が世界中に広がり、2020年10月にはアメリカのトランプ大統領まで感染しました。本邦でも感染者は日々増加、4月には緊急事態宣言が出されました。

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）は、7番目のヒトに感染するコロナウイルスで、飛沫感染を主体に一部、接触感染、エアロゾル感染があり、潜伏期間は1～14日（多くは5日程度）、感染可能期間は、発症2日前から発症後7～10日程度です。COVID-19の厄介なところは、多くが無症状、軽症で、感染したことに気づかないまま、他の人に感染を広げる可能性があります。感染力は1人の感染者から2～3人程度に感染させると考えられています。今のところ、確立された治療法や、ワクチンはないので、感染者をできるだけ少なくする努力が必要で、そのために感染対策が重要になります。

一般的には、3密を避け、手洗い、マスクが大切です。医療機関で問題となるのは、疑い例への対応と思います。COVID-19が疑われる患者には、必ずマスクを着用させ、他の患者とは一定の距離を保ち、会話は必要最低限にし、診察も通常の患者とは別の場所が望ましいです。ただし、すれ違った程度で感染することはありません。医療従事者は、マスクと手袋を基本に、検体採取する場合は、長袖のガウンと目をカバーするゴーグルなどを使用して下さい。標準予防策の徹底が最も重要です。加えて、状況に応じて、飛沫・接触予防策を行って下さい。COVID-19のみならず、様々な感染症に対する予防策の基本です。当院は、第二種感染症指定病院として、COVID-19の患者に対応していますが、特別の感染対策をしているわけではなく、基本となる感染対策を粛々と行っているだけです。

人類は、今まで多くの感染症に遭遇し、共存しています。COVID-19も同じと思われ、感染対策の基本を遵守しながら、with coronaで生活することが大切と考えます。



副院長（呼吸器内科）院内感染対策センター長 岸本伸人

## PCR検査機器（LAMP法）を設置しました

栄研化学株式会社「リアルタイム濁度測定装置」



みんなの病院では、PCR検査機器（LAMP法）を導入し、以下のような方を対象として新型コロナウイルス感染症に関するPCR検査ができるようになりました（予約制）。

※検査の実施については、当院の医師が診察により判断します。

対象となる方	費用負担
14日以内の海外・流行地域との往来がある、又は流行地域の方との接触があった方で、発熱、呼吸器、味覚・嗅覚障害の症状がある方（有症状者）	検査費用に自己負担はありませんが、 <u>検査費用以外の初診・再診料等について、加入する健康保険に応じて自己負担が発生します。</u>
保健所より検査依頼のある方（行政検査）	
分べん前で不安を抱える妊婦の方	

**検査受付時間** 平日／9：00～15：00（土日祝日、年末年始を除く）

### 年末年始のFAX予約受付のお知らせ

令和2年12月29日（火）～令和3年1月3日（日）はFAX予約受付はお休みさせていただきます。

令和3年1月4日（月）からFAX予約受付開始しますのでよろしくお願いいたします。

（地域医療・患者支援センター）

## 第9回地域医療連携カンファレンスを開催しました

2020年10月21日（水）、『第9回 高松市立みんなの病院地域医療連携カンファレンス』をJRホテルクレメント高松にて開催しました。

講師に、徳島大学大学院医歯薬学研究部 臨床神経科学分野 脳神経内科 教授 和泉 唯信先生をお迎えして、『認知症患者への対応の実際』の演題でご講演いただきました。

和泉先生の広い知識とご経験をわかりやすくお話していただき、認知症についての講義から、分類、薬剤管理、又幅広い地域での取り組み等を知ることができました。和泉先生のお人柄で、質疑応答まで充実した講演会となりました。

また、講演終了後の意見交換会におきましても、コロナ対策を取りながら、地域医療機関の先生方、医療職の方々にご参加いただき、有意義な意見交換の場を持つことができました。

ご多忙中、ご参加いただきましてありがとうございました。

今後とも継続して地域医療連携カンファレンスを行なって参りますので、何卒よろしく願いいたします。



## 『医療・介護関連施設職員研修会』開催報告



### 第77回



日 時：令和2年8月27日（木） 14：00～15：00

テ ー マ：「成年後見制度、日常生活自立支援事業について」

講 師：山田法律事務所 弁護士 山田 浩司

参加人数：16名

日 時：令和2年9月24日（木） 14：00～15：00

テ ー マ：「糖尿病の運動療法～気軽にからだを動かしてみませんか～」

担 当：リハビリテーション技術科 理学療法士 藤川 健二

参加人数：10名



### 第78回

### 第79回



日 時：令和2年10月22日（木） 14：00～15：00

テ ー マ：「内服抗がん剤の取り扱いについて」  
「薬の上手な使い方」

講 師：薬務係長 藤原 佑貴

参加人数：12名

ご参加ありがとうございました

研修会等の年間予定表・申込用紙は病院ホームページからダウンロードいただけます


<http://www.takamatsu-municipal-hospital.jp>

## FAX予約を お願いします



患者さんをご紹介いただく際に、地域医療・患者支援センターへ事前にFAX予約をお願いいたします。

「高松市立みんなの病院FAX診療申込書」をご利用ください。

受付時間 平日（月～金）8時30分～18時00分  
土曜日 9時30分～13時00分 ※土曜日はFAX予約受付のみ  
電 話 (087)813-7171(代表)／(087)813-6699(紹介予約専用)  
F A X (087)813-6799(直通)  
0120-834-224(フリーダイヤル )  
※フリーダイヤルは県内固定電話のみ対応しております。